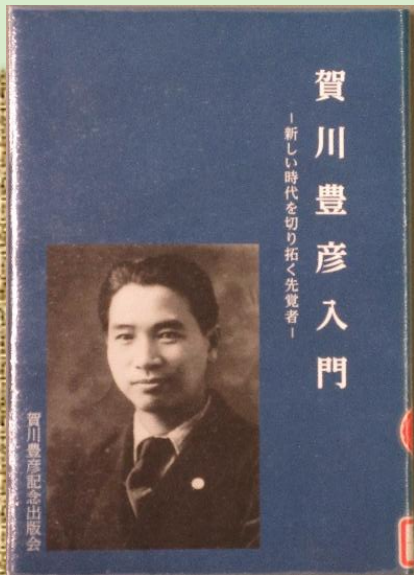


第40回貴重図書特別展示

賀川豊彦の生涯



『賀川豊彦入門
新しい時代を切り拓く先覚者』

賀川豊彦記念出版会会員//著
賀川豊彦記念出版会 2014年刊行

賀川豊彦氏は1888年兵庫県神戸市生まれ。5歳から17歳までを父の故郷である鳴門市で過ごす。キリスト教の博愛の精神を学び1905年に旧制徳島中学校（現在の城南高校）を卒業。1909年神戸市のスラムにて社会的弱者の救済活動など貧しい人々のための活動に専念した。戦後は反戦や核兵器廃絶運動を行ない、ノーベル平和賞、ノーベル文学賞の候補にそれぞれ複数回選ばれた。

【著書】『死線を越えて』『太陽を射るもの』など。

人々が孤立して苦しむ姿を前に、「一人にしない社会」をつくることに尽力したキリスト教社会活動家賀川豊彦氏の関連貴重資料を通して、彼の提唱した友愛・互助・平和の精神や、現代の私たちが抱える孤独や不安といった精神を見つめ直してみませんか。

期間： 令和8年4月8日(水)～7月6日(月)

休館日：第1火曜日（祝日の場合、第2火曜日）

場所： 6階 図書館 展示ケース内

時間： 9：00～21：00

はこらいふ図書館 (徳島市立図書館)